

こんにちは

日本共産党

きた たに 横浜市議員 週刊ニュース

北谷まりです



発行：北谷まり事務所

横浜市保土ヶ谷区

上星川2-1-13

TEL：045-381-1713

FAX：045-381-1716

<http://www.jcp-hodogaya.jp/>

# カジノ住民投票署名 20万筆突破！

9月4日から始まった、カジノ住民投票の直接請求署名は、11月4日をもって2か月間の収集期間が終了しました。法定必要署名数の3倍を超える20万8073筆（11月14日カジノの是非を決める横浜市民の会発表）が寄せられました。

## 住民投票条例案として市議会へ提出されます

署名は各区の選挙管理委員会での効力の有無が審査され、来年の1月に開かれる市議会に、林市長から正式に「住民投票条例案」として提出される見通しです。

横浜へのカジノ誘致の是非は「市民に賛否を聞いてから判断しよう」という同条例案を市議会が賛成多数で可決するかが焦点となります。

住民投票条例案が賛成多数で可決されれば、来春にカジノの是非を問う住民投票が実施されます。

林市長は10月の記者会見で「住民投票が実施され、反対多数なら誘致を撤回する」という旨を表明しています。



積みあがった署名簿



各区の署名提出の様子＝11/13

## 法定数3倍の重み受け止め 可決を

住民投票という直接民主主義を否定することにつながる道を選択することは、「民主主義の学校」と言われる地方自治にかかわる議会人としての適格性が全市民的に問われることにもなるものです。市議会は法定数6万余の3倍を超えて集まった署名の重みを受け止めるべきです。

### 『市議会議員へ説得活動していく』

市民の会共同代表 小林節氏

市民の会共同代表で慶應義塾大学名誉教授の小林節さんは「20万という数には満足している。横浜を『ばくち都市』にしているのか、市民の声を聞かずに決めていいわけがない。今後は、署名がむだにならないよう市議会議員への説得活動をしていく」と署名提出時に報道陣に話しました。

鶴見区	14,036
神奈川区	10,768
西区	5,043
中区	5,825
南区	10,744
港南区	13,556
保土ヶ谷区	11,509
旭区	15,708
磯子区	10,475
金沢区	15,606
港北区	16,013
緑区	11,740
青葉区	19,465
都筑区	10,081
戸塚区	14,371
栄区	6,577
泉区	8,978
瀬谷区	7,578
計	208,073筆

11月13日に各区選挙管理委員会に提出された署名数  
「カジノの是非を決める横浜市民の会」発表